

あいちの ふくし

特集

みらい～中期計画より～

日常生活自立支援事業を全市町村社協実施へ……02
福祉協働ネットワークの推進……03

- キャリアパス対応生涯研修課程 構築プロジェクト……04
- 福祉人材センターだより……05
- 各地の社協を訪ねて……06
- 民生委員 児童委員活動紹介……07
- 福祉生きがいセンターだより……08・09
- 施設紹介……10
- 愛知県共同募金会だより……11
- 福祉の保険 ご案内……12
ご寄付に感謝

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会
名古屋市中区丸の内二丁目4番7号
☎(052)232-1181
編集発行人 西尾昭雄
<http://www.aichi-fukushi.or.jp/>

2014.03
no.475



福祉社会の安定化に必要な専門職支援

日本社会は、2013年に65歳以上人口が全人口に占める割合である高齢化率が、25パーセントを越えたと言われています。つまり、日本人の4人に1人が65歳以上ということになります。さらに2025年には高齢化率は30%を超えと言われるでしょう。世界で類を見ない超高齢社会となった日本では、高齢者福祉に限らず、社会福祉制度は日本人の誰もが必要とするものです。日本が、どこに居ても社会福祉サービスを受けられる安定した福祉社会となるためには、その担い手である専門職の存在が不可欠となります。専門職が不在の時には、サービスの供給が滞ることになるからです。しかしながら、現在の日本では福祉の担い手が減少していることが大きな問題となっています。社会福祉の仕事に魅力を感じながらも、実際に就職す

同朋大学社会福祉学部 准教授 下山久之

ることを躊躇する人もいます。それでは、何故、社会福祉職としての就職を躊躇するのでしょうか？社会福祉職も一つの職業人であり、社会人です。自分自身の将来に夢を描ける時には、その道に進めませんが、将来性が定まらない時には、やはり一歩を踏み出しにくくなります。社会福祉職の専門性を明らかにし、その専門性を積み重ねて行く道筋であるキャリアパスが示されれば、社会福祉分野はとても安定の高い魅力的なものとなるでしょう。このキャリアパスの整備が、今、始まるようになっています。全国社会福祉協議会が中心となり、「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」が作られました。このような研修を積極的に活用し、安定した福祉社会を創設して行くことが、今、求められています。
(福祉人材センター スーパービジョン研修 講師)



特集テーマ

みらい〜中期計画より〜

【第4回…全4回シリーズ】

日常生活自立支援事業を 全市町村社協実施へ

今年度の県社協機関紙「あいちのこくし」では、『みらい〜中期計画より〜』を年間の特集テーマ(全4回)とします。昨年度策定した中期計画の中から重点事業をピックアップし、5年先を見据えて県社協の事業を紹介していきます。

日常生活自立支援事業は、事業開始から14年がたち、認知症高齢者や知的障害、精神障害を持つ方々が地域で暮らしていく中でなくてはならない事業となりました。

事業開始当初は、事業の専門性や特異性も踏まえ、基幹型をとって実施していましたが近年では利用者数の増加、支援が難しいケースの増加により、基幹的社協等の専門員が支援できるケースの限界を超え、基幹型での実施が困難な状況となってきました。

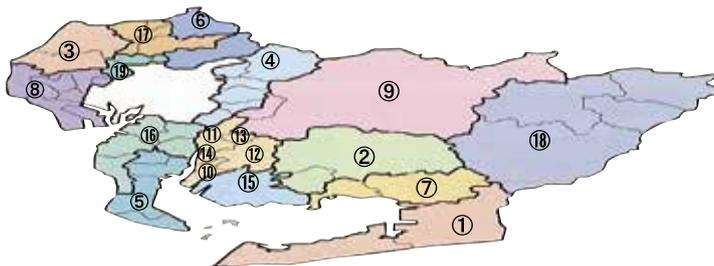
本事業は、利用者個々の生活に寄り添う地域密着型サービスです。

そこで、本事業として本人の自立を支援し、QOLを向上させるためにより身近

な地域で円滑に支援を行うことが望ましいと考え、全市町村社協等での実施となりました。

平成27年度からの全市町村社協実施に向けて、平成25年度はその準備を行ってきましたが、平成26年度は先行して安城市社協管内の碧南市、刈谷市、知立市、高浜市が新しく日常生活自立支援事業を行うことになりました。

これまでの基幹型で実施している際にも基幹的社協等と地元社協で利用者を支えるために連携して支援をしてきましたが、移行期を経て今後はより身近な地元社協で円滑に支援を受けることができるようになります。



日常生活自立支援事業 実施基幹的社會福祉協議会等

地区	市町村	担当	電話番号
①	豊橋市 田原市	豊橋市社会福祉協議会	(0532) 57-6800
②	岡崎市 幸田町	岡崎市社会福祉協議会	(0564) 23-8938
③	一宮市 稲沢市	一宮市社会福祉協議会	(0586) 85-7024
④	瀬戸市 尾張旭市 豊明市 日進市 長久手市 東郷町	瀬戸市社会福祉協議会	(0561) 84-2011
⑤	半田市 阿久比町 南知多町 美浜町 武豊町	半田市社会福祉協議会	(0569) 23-7361
⑥	春日井市 犬山市	春日井市社会福祉協議会	(0568) 86-9228
⑦	豊川市 蒲郡市	豊川市社会福祉協議会	(0533) 83-6377
⑧	津島市 愛西市 弥富市 あま市 大治町 蟹江町 飛島村	津島市社会福祉協議会	(0567) 23-4556
⑨	豊田市 みよし市	豊田市社会福祉協議会	(0565) 34-1131
⑩	碧南市	碧南市社会福祉協議会	(0566) 46-3701
⑪	刈谷市	刈谷市社会福祉協議会	(0566) 23-1600
⑫	安城市	安城市社会福祉協議会	(0566) 77-2941
⑬	知立市	知立市社会福祉協議会	(0566) 82-8833
⑭	高浜市	高浜市社会福祉協議会	(0566) 52-2002
⑮	西尾市	西尾市社会福祉協議会	(0563) 56-5900
⑯	常滑市 東海市 大府市 知多市 東浦町	常滑市社会福祉協議会	(0569) 34-4018
⑰	小牧市 江南市 岩倉市 大口町 扶桑町	小牧市社会福祉協議会	(0568) 77-0123
⑱	新城市 設楽町 東栄町 豊根村	新城市社会福祉協議会	(0536) 23-5618
⑲	北名古屋市 清須市 豊山町	北名古屋社会福祉協議会	(0568) 25-8500
	愛県内全域	AJU自立の家 ほかつと軒	(052) 841-5768



福祉協働ネットワークの推進

「あ・い・ち・ふ・く・し」シンポジウム

福祉関係者・産業界・研究者を始め、広く一般の方々にも参加いただき、『20年・30年先の社会を創造する／新たなあいちへの一步』産業・技術の発展といのち・くらしの調和』を考える、「あ・い・ち・ふ・く・し」シンポジウムを2月12日(水)に中日パレスで開催しました(県社協・中日新聞社主催)。「このシンポジウムでは、急速な超少子・高齢化社会の進展とともに、人口減少社会を目前に控えた「まちづくり」を含めて、福祉の近未来を見据えた「ランドデザイン」をどう描くことができるかなど、「安心して」「生き生き」と「地域で」「普通に」「暮らせる」「社会」について、意見交換を行いました。

なお、シンポジウム終了後、協賛いただいた企業から、20年・30年後をイメージした、企業活動・商品紹介などのメッセージをいただきました。



●シンポジウム

《シンポジスト》

井上 恵太 氏
 ㈱コンボン研究所 元代表取締役所長
 東北大学未来科学技術共同研究センター
 シニアリサーチフェロー

大島 伸一 氏
 国立長寿医療研究センター 総長
 大月 敏雄 氏
 東京大学大学院
 工学系研究科建築学専攻 准教授

大貫 徹 氏
 名古屋工業大学 副学長

《ゲスト》

矢野きよ美 氏

《コーディネーター》

飯尾 歩

中日新聞社 論説委員

《趣旨説明》

大沢 勝

愛知県社会福祉協議会 会長

●企業メッセージ

ＴＯＴＯ株式会社 トヨタホーム株式会社
 株式会社スギ薬局 株式会社今仙技術研究所

”現場発”福祉・生活アイデア募集!! 結果発表

福祉現場・日々の暮らしの中で、『あったらいいなあ』こんな〇〇』をテーマにアイデアを募集したところ、県内の福祉関係者から総数68作品の応募をいただき、誠にありがとうございました。

面白いアイデアだけではなく、心の問題も取り入れたアイデアもあるなど、素敵な作品が溢れていました。

今回、厳正なる審査により(名古屋工業大学コミュニティ創成教育研究センターなど協力)、優秀賞として3作品を決定し、上記の「あ・い・ち・ふ・く・し」シンポジウムにおいて、表彰式を行いました。

優秀賞

大人の歩行器

第二陽だまりの里
 早川くみ子様



優秀賞

さあ、出かけましょう!

豊田厚生地域包括支援センター
 水谷弘子様



優秀賞

自動で高さを上下できる物干し竿

豊山町社協
 ヘルパーステーション
 しいの木
 桶口ひとみ様



キャリアパス対応生涯研修課程

構築プロジェクト

キャリアパス対応生涯研修課程とは

高齢・障害・児童・社協等、社会福祉に係るすべての分野・事業所の職員を対象としたもので、階層別に現在の立場におけるキャリアビジョンを描かせ、その実現を目的とした努力目標を定めます。キャリアデザインを構築するために必要な内容を学ぶための基礎研修であり、各分野を通して福祉産業全体の人材育成・人材確保・福祉サービスの向上・キャリアの創造・構築を図る生涯研修課程です。

●キャリアパス (Career Path)

仕事の経験を通じ、昇格・昇進へと進む経路・自分自身を高めていく道筋。

●キャリアビジョン (Career Vision)

人生・仕事において自分自身のなりたい姿を指す。

●キャリアデザイン (Career Design)

キャリアという自身の人生において仕事に費やす部分を構想する事。

キャリアパス対応生涯学習課程の意義

①福祉・介護職員が、自らのキャリアアップの道筋を描くことができ、それぞれのキャリアパスの段階に応じた、共通に求められる能力の向上を段階的・体系的に習得することを支援します。

②各法人・事業所が主体的に職員のキャリアパスを構築し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することを支援します。

生涯学習課程の特徴

①福祉・介護職員のキャリアパスに応じた資質向上を段階的・体系的に図る。
②あらゆる事業種別・職種を横断した福祉・介護職員全般を対象とする。
③研修内容の標準化を図り、全国共通の基礎的研修とする。
④さまざまな研修実施機関・団体が連携して実施する。

生涯学習課程の効果

○「学ば」自分の経験をベースに、新しい知識・情報、新しい経験
○「気づく」自分の強み(強化点)・弱み(改善点)
○「描く」目標・行動指針
○「変わる」行動変容・実践

概要(全国一律の内容)

○カリキュラム各2日間(上記プログラム)
○研修内容:全階層共通8つの章より構成
○テキスト:全社協販売テキスト使用
○1章4項目・1項目2頁構成)
○階層別5階層対象

※最上位階層については検討中

プロジェクトチームでの構築

愛知県社会福祉協議会では、同研修課程を構築する上で、複数の部・センターにわたる横断的な重要事項として位置づけております。迅速かつ集中的に、より柔軟に対応するため、プロジェクトチームを設置し、平成27年度における自主事業化を目指し、構築しており、平成26年度については、3階層における研修課程の実施、研修による実施効果を検証するために、モデル法人指定事業の実施を検討しております。

「人材から人材へ」。これからの少子高齢社会において、福祉産業にとつては、人を確保・育成・定着していくことは、サービスを提供していくうえで、必要不可欠なシステムです。同研修課程は職員自身に目指す未来を可視化させ、夢を描いていただく研修課程です。愛知県社協は、愛知県の福祉人材が輝いていけるよう、同研修課程をさらに精査し、提供してまいります。

キャリアパス対応生涯研修課程 プログラム

- 研修内容(科目構成)
- I 自己学習(約16時間相応)
- II 面接授業(約12時間)

基軸科目	科目1	キャリアデザインとセルフマネジメント
基礎科目	科目2	福祉サービスの基本理念と倫理
	科目3	メンバーシップ・リーダーシップ
啓発科目	科目4	人材育成・能力開発
	科目5	業務課題の解決と実践研究
	科目6	リスクマネジメント
	科目7	多職種連携・地域協働
	科目8	組織運営管理

- III 奨励事項
キャリアデザインシートに対する上司コメントをもらう



福祉人材センターだより

ご報告 「保育士就職支援研修会」を開催しました

愛知県保育士・保育所支援センターでは、保育士資格は有していても保育所で働いていない方や、保育園等での就労経験があり再就職を検討中の方などの潜在保育士を対象として、11月と2月に保育士就職支援研修会を開催し、のべ43名の参加がありました。

「乳幼児の保育」、「保育園における安全管理」、「保育計画・保育記録」をテーマとした講義を通して改めて詳しく学んでいただき、グループ討論では活発な意見が交わされました。

参加者からは「この講義も分かりやすかったので、身に付いたことを保育の中で大切にしたい。」「子どもたちに寄り添えるような保育を考えたい。」「感染症への対応や吐しゃ物の処理の仕方がよくわかった。」等の感想がありました。また、参加者による「大



きなカブ」の人形劇は、即興にもかかわらず、さすが保育士と思える拍手喝采の演技でした。グループ



▲手作りおもちゃ

ブ演習では、新聞紙やペットボトルキャップ、折り紙など身近で環境にも配慮した素材を使い、新聞コマ、ポンロケット、パラシュートなど短時間で出来る手作りおもちゃの実践をし、実際に遊んで童心に返って楽しみました。

さらに保育園見学も実施し、参加者たちは子どもたちの笑顔に触れ、自然と顔がほころんでいました。

平成25年6月3日に開所以来、1月末までに385件813名の求人と、125名の求職登録があります。今後も就労希望者の相談に積極的に応じて、希望に沿った職場や就労形態を開拓しながら要望にお応えできるように努力し、保育士・保育所支援センターの周知にも力を注いでまいります。

ご報告

平成25年度認知症介護実践研修の実施報告

本年度の「認知症介護実践者研修」では469名、「認知症介護実践リーダー研修」では71名の方が修了しました。ご尽力くださった法人・事業所の皆様、ご協力いただきました法人・事業所の皆様に心より感謝いたします。

これからもより多くの方々に本研修を受講していただき、修了された方々のご活躍により、認知症高齢者に対する介護サービスの向上を図っていただけるよう、全身全霊で頑張っておりますのでよろしくお願いいたします！

ご案内

平成26年度 愛知県 介護支援専門員専門研修・更新研修・再研修のご案内

介護支援専門員証を更新するためには、有効期間満了日までに研修を修了することが必要です。証の更新をせずにケアマネ業務に就くことはできません。各研修の開催は年一回のみですので、受講時期を逃してしまうことがないようにご注意ください。

お申込み受付は3月24日(月)からです。詳細は3月下旬に掲載する本会ホームページにてご確認ください。

平成26年度の研修のご案内

福祉人材センターでは、平成26年度も施設・事業所に勤務する職員や行政職員の方々に向けて「社会福祉従事者研修」、認知症介護に携わる職員の方に向けて「認知症介護実践研修」を開催してまいります。研修申込は昨年度と同様、愛知県社協ホームページの「研修計画」ページにて受付しますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



福祉人材センターの開催する研修は、こちらのアドレスから!!

お気に入りの
ご登録ください!!
アドレス

WEB上の「研修申込システム」より、ぜひご参加ください!!

http://www.aichi-fukushi.or.jp/intoro/jinzai/kensyu_keikaku.html



『楽しく、笑顔の日曜日』 とよはし障害者青年学級

協力 豊橋市社会福祉協議会

友人と交流し、余暇時間の充実を！

障害のある仲間が共に楽しむ事のできる余暇の時間を作りたい―この想いを出発点に平成元年7月、とよはし障害者青年学級が始まりました。障害児(者)に関わる教諭、福祉施設職員、会社員、学生等の多様なボランティアスタッフが企画と準備、行事当日の中心を担い、豊橋市社協ボランティアセンターが一定の事務管理を行う協働スタイルで運営しています。



▲動物園に出かけて



▲大運動会での玉入れ

会員制で行事ごとに案内をして実施します

年6回、奇数月の第4日曜日(原則)が開催日です。多彩なプログラムは、手作りのゲームを楽しむレクリエーションの会からハイキング、ボーリング、動物園、時にはバス旅行とボランティアスタッフが想いを込めて考えたものです。毎回80〜120名の参加があり、その数の笑顔が生まれています。

これら行事の案内は、各開催月の約1ヶ月前に会員登録された仲間の元に郵送で届けられます。案内発送の翌日には申込みの返信が続々と届き始め、当人や家族から楽しみにしている旨の記載も数多く見受けられます。また、有志によるアウトドアクラブが青年学級の開催のない偶数月に活動しています。



▲知的障害者サポートボランティア講習会



▲楽しいレクリエーション



▲名所・旧跡へのハイキング

知的障害者サポートボランティア講習会

青年学級へのボランティア参加を促すため、知的障害者サポートボランティア講習会を開催しています。知的障害の特性やボランティアとしての働きを学ぶ座学、青年学級への体験参加といった2日間のプログラムです。講習会を通して休日を「共に楽しむ」ボランティアが増えています。――青年学級会員数(26・1・16現在)――157名/内訳:障害者123名・ボランティア34名

民生委員 児童委員 活動紹介



▲民生委員マーク

あなたのまちの 民生委員・児童委員 主任児童委員

誰もが安心して生活できる地域づくりのために日々活動しています。

民生委員制度は「平成29年」に創

設100周年を迎える、歴史と実績を有する制度です。平成25年12月1

日現在、全国で229,488名、県内で11,505名(ともに現員数)

の民生委員・児童委員、主任児童委員の方々が活動しています。

(内訳 県所管5,671名、名古屋

市4,204名、豊橋市538名、岡

崎市526名、豊田市566名)

民生委員・児童委員とは

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立つて相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子

どもたちを見守り、子育ての不安や

妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行います。また、一部の児童委員

は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

民生委員・児童委員、主任児童委員は、個人の人格を尊重し、秘密を守る

ことが義務付けられています。

民生委員・児童委員の日ならびに活動強化週間

民生委員・児童委員の全国組織である全国民生委員児童委員連合会

は、これからの重点的な活動として『安心して住み続けることのできる

地域社会づくり』

『孤立・孤独をなくす運動』

『児童虐待や犯罪被害などから子どもを守る取り組み』

『福祉課題を抱える家庭への支援』

『災害時要援護者の安否確認』

を掲げ、より多くの方々

を知っていただくため、5月12日の「民生委員・児童委員の日」から1週間を活動強化週間(5月12日

～18日)と定めて、毎年、全国でPR活動

が取り組まれています。

民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について詳しくお知りになり

たい方は、インターネットの全国民生委員児童委員連合会のホームページ

をご覧ください。

を

全国民生委員児童委員連

合会のホームページURL

または検索サイトで「全

民児童」と入力ください。

地域の担当民生委員・児童委員がわからない時は

お住まいの市区町村役場

の福祉担当課へご連絡を

いただきますと、地区担当の

民生委員・児童委員をご紹

介いただけます。

全国民生委員児童委員連合会 URL

<http://www2.shakyo.or.jp/zenminjiren/>

みんなで挑戦!!

福祉検定

3月3日は耳の日です。一般の人々が耳に関心を持ち、耳の病気のことだけではなく、健康な耳を持っていることへの感謝や、耳の不自由な人々に対する社会的な関心を盛り上げるために制定されました。

聴覚・言語障害者のコミュニケーション手段として、「手話・手話通訳」や「筆談・要約筆記」等が活用されています。

さて、愛知県の手話通訳士登録者数は何人でしょう?

- 1 335人
- 2 102人
- 3 51人

※手話通訳士とは…厚生労働大臣が認定した手話通訳技能認定試験(手話通訳士試験)に合格し、手話通訳士として登録を行った者であり、手話を用いて聴覚障害者と聴覚障害を持たない者とのコミュニケーションの仲介・伝達等を図ることを業とする者をいう。

こたえは…12ページをご覧ください。



福祉生きがいセンターだより

「ASC子どもペイントくらぶ」の活動

あいシルバークレッジの卒業生により発足した、高齢者が子どもにもパソコンお絵描きを教えるASC子どもペイントくらぶNPO法人dobeくらぶ愛知県支部の活動の様子を紹介します。

■発足の経緯

23年度に全国長寿社会開発センターから「NPO法人dobeくらぶ」の活動を愛知県で実施できないか」と打診がありました。

dobeくらぶは東京を拠点として、地域の高齢者がパソコンのペイントソフトを使った『マウスでお絵描き』等を児童に教えることで、地域交流・異世代交流を図ることを目的としている団体です。

当センターとして、卒業後の社会貢献活動の増進につながるよい機会として推進することとなり、dobeくらぶの技術支援を受けながら発足し、あいシルバークレッジの23、24年度の卒業生により「ASC子どもペイントくらぶ」として新たなスタートをきりました。

■生き生き長寿フェアへ参加

昨年10月にあいち健康の森公園（大府市・東浦町）大芝生広場で開催した生き生き長寿フェア2013「はつらつ健康プラザ」に、パソコンお絵描き体験、工作体験のブースを出展し活動啓発とともに、ASC子どもペイントくらぶのテントは家族連れや子ども会からの参加者で大変賑わいました。



■屋外のパソコン教室

■新会員の募集と活動体験

今年度、新たな会員を募集するため、25年度あいちシルバークレッジの在学生を対象にインストラクター養成講座を行いました。参加者はペイントソフト

トを利用した

お絵描き体験、子どもと触れ合う時の注意事項のレクチャーや実践の場として



■一緒にお面を作ろう！

位置づけている保育園での活動について説明を受けました。

そして、2月6日に名古屋市内の衆善会保育園にてパソコンお絵描き教室が開催され、パソコンお絵描きと折り紙でコマを作りました。今回は雛祭りのお雛様・お内裏様のお面の顔を描き、さまざまなお顔ができました。初めて活動に参加した方は、パソコンの操作は先輩メンバーの力を借りながらですが、子どもたちの相手は慣れている様子でした。

■「できる人ができる」ことをする「活動

ASC子どもペイントくらぶでは活動にストローと牛乳パックを使ったトンボ、折り紙で作るコマなど、工作も取り入れることによって、今はパソコンの操作に自信がない方も子どもと交流して楽しんでおられます。

「できる人ができる」ことをすることで、個人の特性が発揮され、会員が楽しんで活動することができます。自身が楽しむことがASC子どもペイントくらぶの活動の原動力となり、会をより魅力的なものとしています。

■今後の活動展開

ASC子どもペイントくらぶでは、これまでの活動に加え、大型商業施設でのパソコンお絵描き教室の開催や他の団体と連携した活動を視野に、来年度に向けた準備を行っています。また、代表の岩尾さんは「現在の活動を基礎に、将来的に各会員が自分の地域で活躍できるように展開していきたい」と、今後の展望を述べられました。

障害者スポーツの推進に向けて!! 新人指導員の活躍

平成25年度障害者スポーツ指導員養成研修会

平成25年12月10日(火)から12日(木)の3日間、枇杷島スポーツセンターにおいて障害者スポーツ指導員養成研修会を開催しました。

この研修会は、「初級障害者スポーツ指導員」を養成するものです。主に初めてスポーツに参加される障害者の方が、スポーツの喜びや楽しさを体験されるのを支援するために必要な知識や技術を学びます。今年度は、44名が履修終了しました。

日ごろから障害者福祉に関わっている方や、障害者スポーツに興味のある一般の方が受講し、10代から70代



■車いすダンス実技の様子



■ボランティア論でのグループディスカッション

の幅広い年齢層の受講生が参加しました。この研修を修了し、日本障害者スポーツ協会へ資格取得を申請して認定を受けると初級障害者スポーツ指導員として活動することができます。

受講科目は、障害の理解に関する講義や、実技として車椅子バスケットや車いすダンスなど多彩な学習内容となっています。

また、研修日程が進む中で、受講生同士の絆が深まり、和気あいあいとした雰囲気の研究会となりました。この研修会は来年度も同時期に開催予定です。障害者スポーツに関心のある方はぜひご参加ください。

第14回愛知県ボッチャ競技大会

平成25年12月14日(土)名東スポーツセンターにおいて、第14回愛知県ボッチャ競技大会を開催しました。

ボッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者や同程度の四肢重度機能障害者のために考えられたスポーツで、パラリンピックなどの国際大会で競技種目になっています。

県内各地から65チーム195名が集まり、3人1チームで10コートに分かれて、各コート3チームのリーグ戦を行いました。

お揃いのユニホームなど思い思いの趣向を凝らしたパフォーマンスもあり、とても楽しい大会になりました。



■緊張の一投!! (試合中の様子)



■新人指導員の活躍 (コート作成の様子)

また、指導員養成研修会を今年度受講したばかりの研修会修了者も、係員として参加し、初めての実践で緊張しつつも、選手・先輩指導員とともに、いきいきとした表情で活動していました。

各コートでは、選手が真剣な表情でボールを投げる顔や、飛び上がって喜ぶ様子など、日ごろの練習の成果を発揮する姿が見られ、とても楽しく大会が行われました。

試合終了後には表彰式が行われ、メダルを手に、笑顔いっぱい記念撮影をしていました。

審判等の運営に御協力いただきました「あいちボッチャ協会」・「愛知県障害者スポーツ指導者協議会」の皆様、研修会修了者の皆様、本当に、ありがとうございました。

施設紹介

社会福祉法人 清修会 介護老人福祉施設サンリバー 生活相談員 堀野貴之

地域に根ざした福祉を目指して

私たちの施設は平成15年4月に一宮市木曾川町に開設した介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）です。定員数80名、シヨートステイ事業、デイサービス事業、居宅介護支援事業を運営しており、「安らぎと調和」の法人理念のもと、要介護者の方々を中心に生活全般の介護支援を



行っています。特徴として、利用者様が重度の要介護者を中心とする面と、利用期間を設けずご希望頂ければ終身にて支援させて頂く面が大きな役割と言えます。終身利用が可能な観点から、以前よりも私たちが終末までお手伝いさせて頂く事例も多くなつてまいりました。そのため、職員たちの終末期ケアに向けた外部、

内部研修等の取り組み、医師、葬儀業者等の関係機関との連携強化を図りながら、その時に向けた利用者様、ご家族様との様々な相談支援のもと、尊厳ある看取りに力を入れて取り組んでいます。また私たちは施設役割が変化していく中で、軽、中度の方々への支援の重要性も認識しました。そこから、平成19年4月に自立した方に向けた高齢者住宅、軽、中度の要介護者の方に向けた特定施設、それらを複合した「スマイルコート黒田」を同地域内に開設すること

で、自立から重度の方まで同地域内において支援できる環境作りを進めてまいりました。状況に応じた支援が身近にあり続けること、それが本来の社会福祉の在り方と考えております。今後もこの地域とともに歩み続け、少しでも貢献できるように努めたいと考えております。



第34回障害者作品即売会「福祉の店」

障害者が日頃の訓練を生かして制作した製品、あるいは長年にわたって培ってきた経験や技能を生かした作品を展示即売する「福祉の店」は、今回は5会場で開催します。また、今回の「福祉の店」では、震災発生より3年目にあたる3月11日を中心として、東北被災地復興支援を目的として実施する「がんばろう東北」販売会を同時開催します。

期 間	会 場
平成26年2月25日(火)～3月 3日(月) 9:00～19:00	イオンモールナゴヤドーム前(名古屋市東区矢田南四丁目102番3号)
平成26年2月27日(木)～3月 4日(火) 10:00～19:00 (最終日15:00まで)	西尾おしろタウンシャオ(西尾市下町御城下23番地1)
平成26年3月 7日(金)～3月13日(木) 10:00～19:30 (最終日18:00まで)	イオン豊橋南店(豊橋市野依町字落合1-12)
平成26年3月10日(月)～3月14日(金) 9:00～19:00 (最終日18:00まで)	イオンモール扶桑(丹羽郡扶桑町大字南山名高塚5の1)
平成26年3月18日(火)～3月20日(木) 10:00～19:30 (最終日17:00まで)	金山総合駅コンコース特設会場(名古屋市中区金山1丁目1905)

● 愛知県共同募金会だより

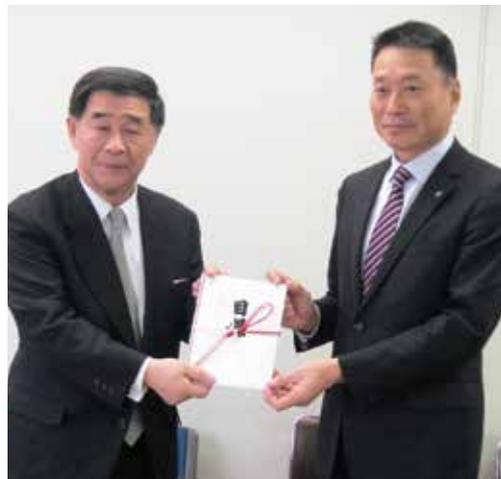
「連合愛知助け合い運動」 寄付金寄託贈呈式

連合愛知（日本労働組合総連合会愛知県連合会）では、本年で22回目の「連合愛知助け合い運動」を実施されました。

組合員の方々の積極的な運動の展開により、経済不況の中であって、3,911万余円の実績を収められ、去る2月24日に連合愛知の土肥和則会長から、県共同募金会の岡谷会長に寄付金の目録が寄託されました。

この寄付金は、県内15か所の民営小規模施設等の整備費、在宅福祉サービス事業用車両の整備費として3か所の社会福祉協議会、障害者福祉施設の福祉車両整備費として5か所への配分を予定、また施設入所児童等に就職支度支援金の贈呈を行います。

なお、この運動は、平成4年度から始まり、今年度までに総額8億6,450万余円の多額の寄付を共同募金に寄せられています。



昨年の寄付金寄託贈呈式の様子
連合愛知土肥和則会長（右）から
県共同募金会岡谷会長（左）へ目録を贈呈
（愛知県社会福祉会館にて）

就職支度支援金贈呈式開催

3月10日、全労済愛知県本部会館アビタン（名古屋市熱田区）において「連合愛知助け合い運動就職支度支援金贈呈式」を開催します。

この財源は「連合愛知助け合い運動」によるもので、この春、就職予定の施設入所児童等に就職支度支援金を贈呈します。

当日は、連合愛知の土肥会長より、参加児童に対し、就職支度支援金10万円を一人ひとりに手渡されます。

また、式典後の懇談会では、児童から使いみちや将来の夢や希望について発表いただきます。



昨年の就職支度支援金贈呈式の様子

赤い羽根助成金ありがとうメッセージ

社会福祉法人あずま福祉会

障害福祉サービス「ほほえみ作業所」

（名古屋市守山区）

配分額 166万円
（旧浴室・脱衣室を静養室に）

助成事業：静養室整備

長い間待ち望んでいました「三階の静養室」が完成しました。

共同募金会より多額の助成金をいただき、夢が実現いたしました。

あずま福祉会ほほえみ作業所には、重度の自閉症の仲間がおります。他の仲間と一緒にいると、だんだん大きな声が出てしまったり、手をぐるぐると大きく回し人につかりそうになったりします。新しくできた部屋で、ハンディを背負った仲間は安心して日中を過ごしています。

あずま福祉会は、仲間とともに信頼し、支えあい、心からつながりのある生活を築いていけるよう今後も努力いたします。

共同募金にご寄付くださいました皆さま、本当にありがとうございました。



福祉の保険 ご案内

取扱
代理店

愛知福祉朝日保険サービス
TEL.052-221-0294

引受
保険会社

朝日火災海上保険株式会社
TEL.052-307-0653

平成26年度のボランティア保険の受付が始まっております。4月1日からの活動の事故補償が必要な場合は、3月中に加入手続きを行う必要があります。平成25年度にご加入頂いている方で、引き続きボランティア活動をされる方は、お住まいor活動場所の市区町村社会福祉協議会で忘れずにお手続きください

- ボランティア活動保険の掛金および補償内容は一部改定となっております。
- ボランティア行事用保険は、行事区分ごとに掛金を新設しております。

ボランティア活動保険

	保険金の種類	保険金額(補償の金額)		
		Aプラン	Bプラン	Cプラン
傷害事故	死亡保険金 後遺障害保険金	1,100万円	1,500万円	2,000万円
	入院保険金 (1日につき)	6,500円	7,500円	8,000円
	通院保険金 (1日につき)	4,500円	5,000円	5,500円
	手術保険金	事故発生日からその日を含めて180日以内に手術を受けたときは、入院保険金日額にその手術の種類に応じた倍率(10倍、20倍または40倍)を乗じた額をお支払いします。		
賠償事故	対人・対物共通	5億円(限度額)		
	人格権侵害			
	基本プラン掛金	250円	300円	350円
	天災プラン掛金 (基本プラン掛金を含む)	330円	400円	480円

ボランティア行事用保険

		保険金の種類	保険金額(補償の金額)
ケガの補償	本人の事故	死亡保険金	550万円
		後遺障害保険金	550万円(限度額)
		入院保険金(1日につき)	3,500円
		手術保険金	入院保険金をお支払いする場合で、そのケガの治療のために、事故発生日からその日を含めて180日以内に病院または診療所において手術を受けた場合に、入院中に受けた手術は入院保険金日額×10、入院中以外の手術は入院保険金日額×5の額をお支払いします。ただし、1事故につき事故発生日からその日を含めて180日以内の手術1回に限りです。
		通院保険金(1日につき)	2,200円
賠償責任の補償	対人	1名1事故	2億円(限度額)
	対物	1事故	1,000万円(限度額)
		単位	掛金
日帰り行事	行事区分※	A行事	1日1名につき 30円
		B行事	1日1名につき 123円
宿泊行事	1名につき		1泊2日 243円
			2泊3日 294円
			3泊4日 299円
			4泊5日 357円
			5泊6日 362円
			6泊7日 367円

※A・Bの区分は行事内容により異なります。保険パンフレットにてご確認ください



ご寄付に感謝

本会が設置している福祉基金にたくさんのご寄付をいただき、ありがとうございました。みなさまからの善意を「あたたかい福祉社会」づくりに活かしていけるよう事業に取り組みで参ります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご寄付いただいた方(平成25年12月~平成26年1月)

- ビューティーサロンゆかり様……………(名古屋市)
 中島牛乳販売店様……………(名古屋市)
 フードショップ恒川様……………(名古屋市)
 伊藤歯科様……………(名古屋市)
 そごう西武労働組合 岡崎支部様……………(岡崎市)
 小野金夫様……………(名古屋市) (6件 ご寄附順)

福祉検定 解答

A 2102人

都道府県で、愛知県は京都府と同数で6番目に手話通訳士が多くなっています。全国の手話通訳士は3,084人です。県内の手話通訳士のうち名古屋市の登録者数は、32人となっています。

(社会福祉法人聴覚障害者情報文化センターHPより)

問題は…7ページにあります。

お客様と共に よりよい情報社会を 創造します。

お客様のビジネス環境やサービスをよく知り
ご要望に応じた印刷物を、わたしたちがご提供します。

株式会社 コスモクリエイティブ

〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭1丁目8番8号
TEL 052-671-8811 FAX 052-671-8832